

放課後等デイサービス「キッズすてっぷわかば」評価結果

改善内容・改善目標

公表：令和 年 月 日

	チェック項目	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容または改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	事業所自体が多少手狭なため、現在の子どもの状況に合わせて各スペースを調整しながら適切な指導スペースの確保に努める。
	2 職員の配置数は適切であるか	基準を満たす配置は行っている。
	3 事業所の設備について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	事業所内はフラットだがトイレに高さがあり段差のある踏み台を設けるなどの配慮を検討している。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	充分とは言えないため、チームとして事業所のサービス品質向上のために実施し全員が参画していきたいと考えている。
	5 保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	初の保護者アンケートを実施し、内容を事業所内で共有し改善努力を行っている。
	6 この自己評価結果を、事業所の開放やホームページ等で公開しているか	事業所のホームページで同法人の事業所が公表されており、当事業所も今回より公表予定になっている。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	第三者による外部評価、又は社内評価を行う体制がある。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	社内研修や外部研修に参加する機会を多く設けている。
	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	障がい児通所支援計画をベースに、見学や体験で来所された際には、保護者の方から直接聞き取りを行い、子どもの課題、ニーズを客観的にとらえ、立案に努めている。
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	活用を検討している。

適切な支援提供	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	定期的にミーティングを行い、プログラムの立案を行っている。
	12	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	個別の計画に基づき、必要に応じて変更を行い、固定された活動が続かない様に工夫している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	個別に設定できるように努めている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで児童発達支援計画を作成しているか	個別の能力や特性に配慮し個別の活動、集団活動を取り入れている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	実施している。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	実施しているが状況に応じ翌日の朝から行う場合がある。
	17	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	実施している。
	18	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	実施している。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせることで支援を行っているか	実施している。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	児童発達支援管理責任者が参加している。

関係機関や保護者との連携

21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	実施している。
22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	医療的ケアが必要な児童の利用はなし。服薬が必要な場合は投薬依頼書を記入し提出して頂いている。
23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	実施している。
24	学校を卒業し、放課後デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	実績はないが必要な場合は情報提供していく準備はある。
25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けいるか	子ども発達支援センターなどの専門機関に助言や情報を求めたり、情報提供を行い連携が取れている。
26	放課後児童クラブや児童館との交流や障がいのない子どもと活動する機会があるか	今後検討していく。
27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	不定期だが児童発達支援管理責任者が参加している。
28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	連絡帳や送迎時に口頭で伝達するよう努めており、活動の様子を保護者閲覧用のブログサイトに投稿している。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	利用の様子から事業所で感じたことを伝えて可能な限りの助言を行うよう努めている。
30	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	利用契約の際に、運営規定、利用者負担額、個人情報保護などについての説明を行い同意書にサインを頂いている。

保護者への説明責任等	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	相談があった際は親身に対応するよう努めている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	以前は法人内で保護者会等を開き実施していたがコロナ禍でオープンしたので実施したことはないが、状況が落ち着いたら実施していきたいと思っている。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	苦情があれば迅速に対応できるよう心掛けている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	事業所ブログや行事予定表などのお便りを発行し、活動内容の様子をお伝えし、次月の行事や活動が確認できるようにしている。また、LINEを導入し、ご家族の方と密に連絡がとれるようにしている。
	35	個人情報に十分配慮しているか	個人情報に関しては慎重に取り扱うように配慮している。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	必要に応じ、筆談や絵カードなどの配慮した伝達方法を取り入れていく。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	今後検討していく。
非常時等	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	実施していく。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	実施していく。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	外部の研修や社内研修を行い、虐待防止に努めている。

の 対 応	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定をし、子どもや保護者に事前に十分に説明し了承を得た上で、児童発達支援計画書に記載しているか	該当する利用児はなし。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	契約やアセスメントの際に聞き取りを行っている。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	ファイルを作り、随時記入し追加してどの職員でも見れるようにしている。